

令和元年度 厚生労働省委託事業「ラベル・SDS活用促進事業」

「ラベルでアクション」・「絵表示確認表」ポスター及びラベルでアクションリーフレット等の送付について

拝啓 時下ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

弊社は平成26年度から継続して担当させていただいております、厚生労働省委託事業「ラベル・SDS活用促進事業」を今年度も受託させていただいております。

つきましては、下記リーフレットを送付をさせていただきますので、事業者の皆様へ配布とご案内をいただき、職場における事故防止のためぜひご活用ください。

1. 「ラベルでアクション」 ポスター
2. 「絵表示確認表」 ポスター
3. 「ラベルでアクション」 リーフレット
4. 令和元年度 職場における化学物質管理に関する講習会開催のお知らせ(全国 12ヶ所)

テクノヒル(株)ホームページ: <http://www.technohill.co.jp>

なお弊社ホームページに本事業のご案内がございます。合わせてご覧ください。

※ご不明な点がございましたら、こちらまでお問い合わせください

事務局

テクノヒル株式会社

東京都中央区日本橋蛸殻町 2-5-3 サンホリベビル4F

TEL: 03-6231-0133 FAX: 03-5642-6145

ラベルで アクション

運動実施中

化学物質を取り扱う事業主様へ



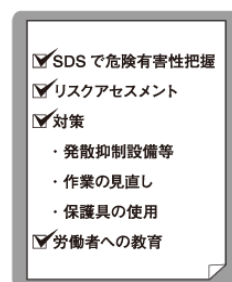
GHSラベルから危険性・有害性を知り、化学品から身を守ろう！



製品が来る



ラベルを見る



アクション

今すぐ**安全対策**

ラベルを確認して行動することで、事故を防ぐことができます。

ラベルの
確認

事業者は



SDSを入手
↓
SDSを確認



危険性・有害性に応じた
リスクアセスメント
を行う

労働者は



ラベルの中身を知りましょう
↓
危険性・有害性を確認



● リスクアセスメントの
結果を確認
● 安全に取り扱う

事業者は、リスクアセスメントを行いましょう。

GHS対応ラベルの記載項目

〇〇〇〇〇〇〇〇

成分：〇〇〇,××,△△

NET Wt. 15kg

危険



- ・引火性液体および蒸気
- ・皮膚刺激
- ・飲み込むと有害
- ・重篤な眼の損傷
- ・中枢神経系、腎臓の障害のおそれ

注意書き

【安全対策】

- ・熱、高温のもの、火花、裸火および他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- ・容器を密閉しておくこと。
- ・容器を接地しアースを取ること。
- ・防爆型の電気、換気、照明機器を使用すること。
- ・火花を発生させない工具を使用すること。
- ・静電気放電に対する予防措置を講ずること。
- ・保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
- ・粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
- ・取扱い後は手をよく洗うこと。
- ・この製品を使用する時に飲食または喫煙をしないこと。

【応急措置】

- ・皮膚(または髪)に付着した場合、直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を多量の水で洗うこと。
- ・皮膚刺激が生じた場合、医師の手当てを受けること。
- ・火災の場合、消火するために〇〇〇を使用すること。
- ・飲みこんだ場合、気分が悪い時は医師に連絡すること。口をすすぐこと。
- ・眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。
- ・ばく露またはばく露の懸念がある場合、医師に連絡すること。
- ・汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

【保管】

- ・施錠して保管すること。
- ・涼しく換気のよい場所で保管すること。

【廃棄】

- ・内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた廃棄物処理業者に委託する。

日本GHS株式会社

東京都千代田区霞ヶ関1-2-3 電話：03-0000-0000

製品特定名

製品の名称や物質の化学品特定名が記載されています。

①注意喚起語

危険性・有害性の程度を知らせる語句で、「危険」と「警告」の2種類あり、より重大な方が「危険」になります。

②絵表示

危険性・有害性を絵で表しています。黒いシンボルを赤い枠で囲んでいます。

③危険性・有害性情報

製品の全ての危険性・有害性が記載されています。

注意書き

危険性・有害性から身を守るための情報が記載されています。

供給者の特定

化学品の製造業者又は供給者の名前、住所及び電話番号が記載されています。

◆ラベル・SDS作成の方法は以下を参照◆

- ・JIS Z 7252 (GHS分類)
- ・JIS Z 7253 (情報提供-ラベル・SDS)

<https://www.jisc.go.jp/>

- ・事業者向けGHS分類ガイダンス

https://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/int/ghs_tool_01GHSmanual.html

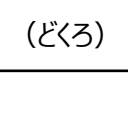
- ・職場のあんぜんサイト「GHSモデルラベル、モデルSDS」

https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/GHS_MSD_FND.aspx

- ・製品評価技術基盤機構(nite)「化学物質総合情報提供システム(CHRIP)」

https://www.nite.go.jp/chem/chrip/chrip_search/systemTop

化学物質取り扱い時には絵表示を確認！

	絵表示	代表的な危険性・有害性	代表的な注意事項の例
危険性	 (爆弾の爆発)	爆発物：大量爆発危険性 爆発物：火災、爆風又は飛散危険性 熱すると爆発のおそれ	禁煙。 高温、スパーク、火種を近づけないこと。 火災の場合は、退避すること。 内容物／容器を法令にしたがって廃棄すること。
	 (炎)	極めて可燃性の高いガス・エアゾール 引火性の高い液体および蒸気 可燃性固体 熱すると火災のおそれ 空気に触れると自然発火のおそれ 水に触れると可燃性ガスを発生	禁煙。 高温、スパーク、火種を近づけないこと。 換気の良い場所で保管すること。
	 (円上の炎)	発火又は火災助長のおそれ 火災又は爆発のおそれ 火災助長のおそれ	禁煙。 燃えるものから遠ざけること。 隔離して保管すること。
	 (ガスボンベ)	高圧ガス：熱すると爆発のおそれ 深冷液化ガス：凍傷又は傷害のおそれ	日光から遮断し、換気のよい場所で保管すること。 耐寒手袋および保護面または保護眼鏡を着用すること。
	 (腐食性)	金属腐食のおそれ 重篤な皮膚の薬傷 重篤な眼の損傷	他の容器に移し替えないこと。 皮膚、眼に付けないこと。 取り扱い後はからだをよく洗うこと。 保護衣、保護手袋、保護眼鏡を着用すること。
健康有害性	 (どくろ)	飲み込む、吸入する又は皮膚に接触すると 生命に危険あるいは有毒	吸入しないこと。 口に入れたり、皮膚に付けないこと。 屋外または換気のよいところでのみ使用すること。 マスク、保護衣、保護手袋を着用すること。 施錠して保管すること。
	 (健康有害性)	遺伝性疾患のおそれ 発がんのおそれ 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ 吸入するとアレルギー、喘息、呼吸困難を 起こすおそれ 臓器の障害 飲み込んで気道に侵入（誤えん）すると生命に 危険のおそれ	皮膚に付けないこと。 吸入しないこと。 マスク、保護手袋、保護衣を着用すること。 換気すること。 身体に異常が見られる、ばく露の懸念がある場合、 医師の診察を受けること。
	 (感嘆符)	飲み込む、吸入する又は皮膚に接触すると有害 強い眼刺激、皮膚刺激 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ 呼吸器への刺激又は眠気やめまいのおそれ	吸入を避けること。 気分が悪い時は医師に連絡すること。 保護具を着用すること。
		オゾン層を破壊し、健康及び環境に有害	回収またはリサイクルに関する情報について製造者 または供給者に問い合わせること。
環境有害性	 (環境)	水生生物に非常に強い毒性	環境への放出を避けること。 内容物／容器を法令にしたがって廃棄すること。

注：代表的な事項を抜粋し記載しております。

リスクアセスメントの実施

職場で取り扱われる化学物質等の危険性や有害性を確認し、それによる働く人への危険や健康障害を生じるおそのの程度を見積もり、リスクの低減対策を検討します。

リスクアセスメントの手順



ラベルに絵表示があったら・・・

ステップ 1

化学物質などによる危険性または有害性の特定

ステップ 2

特定された危険性または有害性による
リスクの見積り

ステップ 3

リスクの見積りに基づく
リスク低減措置の内容の検討

ステップ 4

リスク低減措置の実施

ステップ 5

リスクアセスメント結果の労働者への周知

リスクアセスメント

リスクアセスメントの実施方法については「職場の安全サイト」

<https://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/kag/ankgc07.htm>でご確認ください。

「ラベルでアクション」の進め方等のご相談は下記までご連絡なく！

1. 法令、通知に関する相談窓口

都道府県労働局または労働基準監督署の健康主務課

所在案内

<https://www.mhlw.go.jp/kouseiroudoushou/shozaiannai/roudoukyoku/>

2. 支援事業

相談窓口（コールセンター）を設置し、電話やメールなどで相談を受付

ラベルやSDSの記載内容の理解やこれを活用したリスクアセスメントの方法について、事業場の皆様からのご質問にお答えしています。

050-5577-4862

受付時間：月～金10:00～17:00（12:00～13:00を除く）※土日祝日、年末年始を除く

「ラベル・SDS活用事業」受託者

テクノヒル株式会社

東京都中央区日本橋蛸殻町2-5-3 サンホリベビル 4F

TEL:050-5577-4862

メール：soudan@technohill.co.jp

2019年9月

初心者から既受講者まで

令和元年度

職場における化学物質管理に関する講習会開催のお知らせ

職場では様々な化学物質が使われており、化学物質による労働災害を防止するためには、化学物質のリスクアセスメントの実施と労働者の化学物質に対する理解が必要です。しかしながら、化学物質のリスクアセスメントが進められておらず、また労働者も自ら取り扱っている化学物質の危険有害性を理解せず取り扱っている事業場も少なからずあります。そのため、本講習会では、労働災害の防止に向けた化学物質のリスクアセスメントの考え方や実施方法とともにGHSラベル等に関する労働者教育のポイントについてわかりやすく解説いたします。

また、ご要望に応じた個別相談会も同時開催いたします。

職場の安全と健康を守るため、この機会にぜひご参加ください。

セミナー内容

講師：厚生労働省担当官、化学物質管理専門家

- ☐ 災害事例・教育資料を活用した職場の安全衛生教育
- ☐ 化学物質に係るラベル表示、SDSの交付、RA実施義務について
- ☐ 簡易的なリスクアセスメント支援ツールの紹介（健康有害性）
- ☐ 簡易的なリスクアセスメント支援ツールの紹介（危険性）
- ☐ 健康有害性に対するリスク低減措置（保護具を中心に）
- ☐ 専門家による個別相談会（事前予約制）

費用 / 開催場所 / 日程

＊詳細は裏面でご確認ください。

■参加費：無料

■場所および日程：全国12カ所

■講演時間：10：00～16：30（受付9：30～）

■東京1	10/15（火）	■大阪	10/17（木）	■札幌	10/23（水）
■福岡	10/31（木）	■長野	11/07（木）	■仙台	11/11（月）
■名古屋	11/28（木）	■広島	12/06（金）	■横浜	12/12（木）
■那覇	12/19（木）	■神戸	01/16（木）	■東京2	01/20（月）

お申込み方法

事務局（テクノヒル株式会社）ホームページよりお申込みください。

テクノヒル

検索

で検索または URL：http://www.technohill.co.jp

WEBお申込み入力送信後、【受付完了メール】が届きましたら、お申込み完了となります。

自動返信がない場合は、お手数ですが事務局までご連絡ください。

セミナー当日は、【受付完了メール】を印刷し、受付にお渡しください。

◆個人情報の取扱いについては、テクノヒル株式会社の個人情報保護基本規程等に基づき安全かつ適正に管理いたします。

◆当日、天候不良等により開催中止となった際には、弊社ホームページにてご案内いたします。

令和元年度 化学物質管理講習会 開催日程

テクノヒル株式会社（事務局）ホームページよりお申込みください。

講演時間（全会場共通） 10：00～16：30 （受付 9：30～）

開催地名	日時	会場	定員
東京1	2019年10月15日（火）	東京証券会館 8F ホール 東京都中央区日本橋茅場町 1-5-8	300名
大阪	2019年10月17日（木）	大阪科学技術センター 大ホール 大阪府大阪市西区靱本町 1 丁目 8 - 4	200名
札幌	2019年10月23日（水）	北海道自治労会館 3F 中ホール 北海道札幌市北区北6条西7丁目5番地の3	100名
福岡	2019年10月31日（木）	福岡商工会議所 402～405号室 福岡県福岡市博多区博多駅前2-9-28	100名
長野	2019年11月7日（木）	長野バスターミナル会館 国際ホール 長野県長野市中御所岡田178-2	100名
仙台	2019年11月11日（月）	仙都会館 8F 会議室 宮城県仙台市青葉区中央2-2-10	100名
名古屋	2019年11月28日（木）	TKP名駅桜通口カンファレンスセンター ホール3E 愛知県名古屋市中村区名駅3-13-5 名古屋ダイヤビル3号館 3階	100名
広島	2019年12月6日（金）	RCC文化センター貸会議室 7-12会議室 広島市中区橋本町 5-11	100名
横浜	2019年12月12日（木）	TKP横浜駅西口カンファレンスセンター ホールA 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-24-1 横浜谷川ビルディングANNEX B2F	100名
那覇	2019年12月19日（木）	沖縄県青年館 2F 大ホール 沖縄県那覇市久米2-15-23	100名
神戸	2020年1月16日（木）	神戸国際会館セミナーハウス 9F 大会議場 神戸市中央区御幸通8-1-6	100名
東京2	2020年1月20日（月）	連合会館 大会議室 東京都千代田区神田駿河台3-2-11	200名

* 個別相談会場は、当日講習会受付にてご案内いたします。

お問い合わせについて

セミナーに関するご質問は、事務局まで。



テクノヒル株式会社

テクノヒル株式会社 化学物質管理部門

東京都中央区日本橋蛸殻町2-5-3サンパビル4F

TEL：03-6231-0133

E-mail：chemical@technohill.co.jp

URL：http://www.technohill.co.jp/